

■開催日時：R7/1/30(木) 14:00~15:00

■開催場所：デイサービスセンターさくら 会議室

■会議構成員：

- ・デイサービスセンターさくら ご利用者様
- ・デイサービスセンターさくら第二 ご利用者様
- ・デイサービスセンターさくら ご家族様
- ・デイサービスセンターさくら第二 ご家族様
- ・地域住民の代表者 神戸地区民生委員殿
- ・市職員 介護高齢福祉課：ご担当者様 (欠席)
- ・当該事業に知見を有する方：地域密着型通所介護サービス事業所運営者様

■議事内容

- 1、 会議構成員の紹介  
市（介護高齢福祉課）のご担当者様は、ご都合により欠席されました。
- 2、 運営推進会議の概要説明
- 3、 事業所運営方針の説明
- 4、 事業所の特色の説明
- 5、 運営状況の報告
  - ・職員体制
  - ・職員のキャリアアップの取り組み状況  
介護福祉士の受験資格保有該当者は全て取得済。  
認知症介護基礎研修の義務付け化対応として、対象者は一名研修中、他は研修受講済
  - ・利用様の住所別分布
- 6、 活動内容の報告
  - ・行事、その他活動状況（さくら／さくら第二）
    - 誕生日会 （7月／4回、8月／3回、9月／2回、10月／2回、  
11月／3回、12月／4回）
  - 歩け歩け運動に力を注いでいる最中であり、他の行事や制作活動等は個別対応になっています。
- 7、 事故・ヒヤリハット・苦情の報告  
発生日時：R6/12/5  
内 容：転倒  
原 因：見守り位置が遠かった。  
状 況：ご本人、ソファで休憩中に立ち上がられた。それに気付いた職員が、本人の元に向かっている途中で、ご本人の体がふらついた。その時横にいた利用者さんが少し支えて下さった事と、職員が腕を掴んだ事でゆっくりと床に座り込むような形になり、強打は避けた。本人に痛みの有無を確認するが「痛くない」と仰って、痛む様子も無い。排泄時に臀部や腰部を観察したが特に異常無し。後日確認するも変わった様子は無い。  
再発防止策：歩行不安定な状態だと把握して注意して見守っていたが、本人が立ち上がった時に少し距離があった事で対応が遅れた。  
今後は直ぐに対応出来るような場所で見守り実施。

## 8、 その他報告

＜R6年未年始の対応＞

12/31（火）～1/3（金）休業

＜R7/5月の連休の対応予定＞

日曜日以外サービス提供の予定。

＜消防訓練＞

R6/12/26実施

内容：冬場の、寒い雨の日の災害発生時の避難シュミレーション。

必要な物品検討・準備（雨具、寒さ対策用品）

雨濡れ防止、保温にアルミボンチョ、使い捨てカイロ、傘等

一時避難場所、二次避難場所の確認

建物に異常がなければそのまま中で待機。

外に避難する場合は、送迎車両を利用しその中で待避、場所は駐車場。

状況により自宅送りや、指定避難場所（旧神戸小学校体育館）に避難。

・＜R6/4導入の、移乗サポートロボット「Hug」の評価＞

職員の評価：メーカーの狙い通り、介護者の腰への負担軽減。

体重の重たい利用者でも、女性職員一人で移乗や移動が難なく行える。

今までは抱えて立位保持する職員とズボンの上げ下ろし等の介助を行う

職員、二名は必要な介助でも女性職員一人でも安心して行える。

利用者様の感想：体を職員に支えてもらうが、ふらふらして怖かったが、

これなら安心して体を預けられる。

## 9、 意見・要望・助言等

（ご家族様から）

（Q）散歩は庭を歩くのですが？

（A）通常は平らな室内の歩行（ウォーキング）です。

季節や体力に応じて、外を歩くことも有ります。

室内外を問わず、歩行運動時には利用者様毎に職員が必ず付きます。

（当該事業に知見を有する方：地域密着型通所介護サービス事業所運営者様から）

（ご意見）移乗サポートロボット「Hug」について。当方でも95kgの立位の

取れない男性の方が利用されておられたが、左右を男性職員二名で抱えて、ズボンを上げ下げする職員、車いすを引く職員、と四人掛かりでの対応だった。

こういうのがあれば双方が楽で安心だと思う。

（Q）事故の件で、骨折をされたような事故はなかったですか？当方で以前一件有ってそれ以降「危険予知活動」というのを始めて再発防止に努めている。

（A）骨折事故は無かったです。ベッドから転落という事故はありました。ベッドでの介助途中で、用品を取りにその場所から離れた時に転落。準備不足で作業開始という不手際で、今はその職員はおりませんが、これを教訓に事前準備の徹底や安全対策の徹底を意識して行っています。危険予知活動、参考にさせていただきます。

あまり傍に付いていると「うっとうしい」と仰る時も有るので、状況に応じて適当な距離が必要かなと思います。

（地域住民の代表者様から）

（Q）利用者人数って一日の利用者数ですか？

（A）利用者数は契約者数です。一日の利用者様は定員が有ってMAX10名/日です。

(当該事業に知見を有する方：地域密着型通所介護サービス事業所運営者様から)

(Q) 誕生日会のケーキは全て手作りですか？

(A) ケーキスポンジは購入。クリームや果物での飾りつけはここで行います。  
誕生日会当日に焼いて、焦げたとかの失敗は許されないのです。

(ご家族様から)

(ご意見) 誕生日会の日には写真を撮ってフォトスタンドに入れてプレゼントして下さる。  
なかなか家では撮らないので、何かの時には使わせてもらおうと思っています。

(ご意見) もう2枚(2年)になったが、一年目より、ものすごく表情が柔らかくなって  
いい感じになっていました。良かったです。

(ご意見) 初めてデイの中を見せてもらって、凄く安心した。

(利用者様から)

(ご意見) 制作活動を頑張っています。親切に教えてもらっています。

(ご意見) 薬は錠剤を4等分するものがあるが、家では自分で割っているがどこかに  
落としてしまったりしてしまう。これも丁寧に割って渡してもらえるので利用の日は  
安心していられます。

(ご意見) 時間的に空白の時があるのがちょっと。全体的には良くやってもらっている。

(A) ご意見ありがとうございます。間を持て余すことの無いように努めてまいります。

10、 次回開催時の議題(テーマ)の検討  
事業所に一任させる。